

ジャンルから？地域から？キーワードから？モデルルートから？あいちをまるごと体験！！



[TOP](#) > [地域から探す](#) > 海部

モデルルートMAP
マップあいち

地域：

ルート名：まるまるレンコン・金魚ルート

水郷海部の2大特産物のレンコン・金魚を満喫しよう。



ルート



れんこん

全国有数のレンコン産地である愛西市では、6月下旬から8月にかけて、東海大橋から立田大橋へ向かう農道を走れば、両脇には、人の背より高いハスの葉と花を一面に見ることができます。

JAあいち海部

〒496-0876

津島市大縄町9丁目63番地

0567-28-6688

<http://www.ja-aichijama.com/>

[MAP](#)

↓ 車で10分



花ハス

肥沃な湿地地帯を活かし、独特な蓮文化を築き上げてきました。花は、午後には閉じる性質があるので、朝10時頃までが見頃です。

開花時期：6月下旬から8月上旬まで（見ごろは7月中）

「蓮見の会」：最盛期の7月第2土曜日・日曜日に開催

(お問合せ先)

愛西市観光協会 0567-55-9993

<http://www.aisaikankou.jp/>

[MAP](#)

↓ 車で10分



道の駅「ふれあいの里HASUパーク」

2025年4月「産直広場」が先行オープンしました。地元の新鮮な農作物や特産品の買い物が楽しめます。

2026年春頃には都市公園が整備され地域の交流・観光拠点としてグランドオープンを予定しています。

営業時間：9:00～17:00

定休日：木曜日、年末年始

(12月31日～1月4日)

〒496-0943

愛西市森川町并桁西27

0567-97-3918

<https://hasupark-aisai.jp/>

[MAP](#)

↓ 車で15分



弥富市歴史民俗資料館

歴史民俗資料館では、22種類の金魚と金魚の歴史が学べます。

弥富市では、日本で生産される約25種類の金魚の全てが揃います。

開館時間 9:00～17:00

〒498-0017 弥富市前ヶ須町南本

田347 弥富まちなか交流館1階

0567-65-4355 定休日:月曜、年末年始

<http://www.city.yatomi.lg.jp/ku-rashi/1000296/1000301/1000303.html>

[MAP](#)

↓ 車で5分



立田輪中人造堰樋門

水郷地帯である海部地域は、レンコンの生産や金魚の養殖に適した土地柄であると同時に、水の害にも苦労しています。

輪中公園では、輪中での用排水に苦

弥富市中山（輪中公園内）

(問い合わせ先)

弥富市歴史民俗資料館

0567-65-4355

<http://www.city.yatomi.lg.jp/ku-rashi/1000296/1000301/1000303.html>

[MAP](#)

労した昔の人々が、完成させた樋門
を見ることができます。



やってみん・たべてみん



レンコン料理
各種レンコン料理
がはいた弁当

「はす工房」では、女性農業者が作るレンコンチップスやレンコンの蒲焼きなどの惣菜や弁当を販売しており、イートインスペースもあります。海部地域は水郷地域で、特色ある郷土料理も多く、長年にわたる生活改善グループ活動で研究された郷土の味を伝承しています。



れんこん
れんこん

レンコン栽培の歴史は、今から170年余り前の天保年間に、植え付けたのが始まりとされています。現在は、収穫量が多く、比較的耐病性のある「備中種」が主流です。例年4月から5月にかけて種レンコンを植え付け、9月頃から翌年5月頃までが収穫期です。



金魚
せりを待つ金魚

弥富市の特産品といえば「金魚」であることは、あまりにも有名です。さらに生産地としてだけでなく、流通拠点としても我が国有数の市場となっており、金魚の出荷は5月から8月が最盛期で、週3回せり市が開かれています。



ちょこつとよってみゃあ〜

船頭平閘門

水位の異なる木曾川と長良川を行き来する船のための水門。

海部水郷地帯の酒

地元のレンコンを使った「れんこん焼酎」があります。

文鳥

白文鳥は弥富市が発祥の地です。

ハナショウブの風景

切り花用に栽培されています。5月中旬から6月上旬が見頃。

水郷の塔

木曾川・鈴鹿山系の自然が一望できます。

